



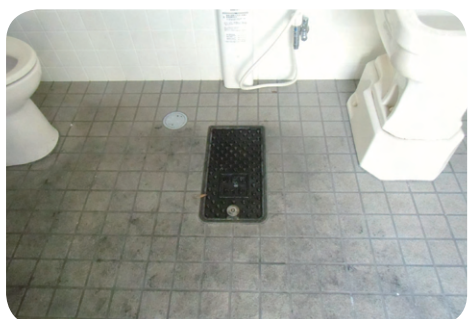
ヘリコプター離発着の可能性がある広場
(大規模救出・救助活動拠点)
災害時には、ヘリコプターの離発着場所として使用される可能性のある広場です。



マンホール型災害用トイレ
災害時には、マンホールの蓋を外してテントを設置することにより仮設トイレとして使用することができます。



災害用トイレ (常設)
地下に便槽を持ち、災害時に給水や排水などのインフラが寸断された場合でも利用できるトイレです。災害時には、マンホールの蓋を開けて使用します。



災害救援自動販売機
災害時、一定の条件が揃った時に飲料を無償提供する機能が備わった自動販売機です。



防災用照明灯 (ソーラー照明灯)
防火水槽
地中に埋められた水槽で、消防隊や消防団、地域の防災市民組織などが、消防水利として活用します。



広域避難場所表示灯



防災用照明灯 (ソーラー照明灯)



防火水槽



給水活動スペース (応急給水槽)
水道が被害を受けた場合に、応急給水活動を行うための施設です。



緊急車両出入口



AED

マンホール型災害用トイレ	災害用トイレ (常設)	災害救援自動販売機	AED
箇所数	穴数	箇所数	台数
7	56	5	24



東京都公園協会ホームページ「防災公園を知ろう」
URL: <https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/>



舎人公園防災施設マップ



- ヘリコプター離発着の可能性がある広場 (大規模救出・救助活動拠点)
- ヘリコプター離発着の可能性がある広場
- マンホール型災害用トイレ
- 災害用トイレ (常設)
- 災害救援自動販売機
- 広域避難場所表示灯
- 防災用照明灯
- 給水活動スペース (応急給水槽)
- 避難誘導灯
- 防火水槽
- 緊急車両出入口
- AED
- 公衆電話
- サービスセンター
- デジタルサイネージ
- 非常用発電機



わたしたちの防災力 発行日: 令和7年3月 発行: 公益財団法人 東京都公園協会 〒160-0021 舎人公園サービスセンター 〒121-0837 東京都足立区舎人公園1-1 ☎ 03-3857-2308 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイジア9・10F ☎ 03-3232-3171



日常と災害時の双方で役立つ公園として評価されています。



都立公園の多くは、発災時には避難場所や、救出・救助部隊のヘリコプターが離発着する広域防災拠点としての役割を果たします。その中でも、区部・多摩地域において大きな被害が想定される地域に近接し、自衛隊をはじめとする救出・救助部隊のヘリポートやベースキャンプなどの活動スペースの確保が可能な都立公園が「大規模救出・救助活動拠点候補地」に指定されています。これらの公園は、発災時に自衛隊、消防、警察等の広域支援・救助部隊が、被災者の救出及び救助活動を行う拠点として活用できるよう整備されています。(公財)東京都公園協会は、東京都や地元区市等と連携し、これら防災上重要な役割をもつ公園の機能を十分発揮できるよう日頃から防災対応力の向上に取り組んでいます。



舎人公園

あたしたちの防災力

舎人公園の防災上の取り組み

災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。

大規模救出・救助活動拠点の確保

自衛隊などのヘリコプターの離発着場所やベースキャンプとなる大規模救出・救助活動拠点の確保は舎人公園の大きな役割の1つです。

大規模救出・救助活動拠点には陸上競技場が指定されており、平時でも消防署と連携をし救助ヘリが離発着することがあります。



ヘリコプター離発着訓練



東京消防庁第6方面と合同で大規模災害を想定した訓練を実施

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

発災時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元消防署等との訓練を実施し地域との連携強化を図っています。



地域住民と連携した防災訓練



地元住民消防隊との訓練

トピックス

「舎人公園防災フェスタ」

毎年、防災イベントを実施しています。足立区・警察・消防・自衛隊・水道局・地元住民の皆さまなどさまざまな関係団体が連携して開催し、毎年多くのお客様に参加していただいています。



エリアシール

園内 200 ヶ所の公園灯に貼っており、避難した場所の目印になります。



知っていますか？「自助」「共助」「公助」

「自助」：災害時、自分自身や家族の身を守ること

「共助」：地域の人々など、人と人が共に助け合い、救護活動を行うこと

「公助」：自治体や、警察・消防・自衛隊などの公的機関が災害支援活動を行うこと

防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。楽しみながら、防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



アルミホイルやティッシュペーパーなど、身近な材料で作る防災ランプ作りのワークショップ



職員によるAED講習会

防災士などの有資格者の配置

災害時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習やAED取扱い講習の推進を図っています。



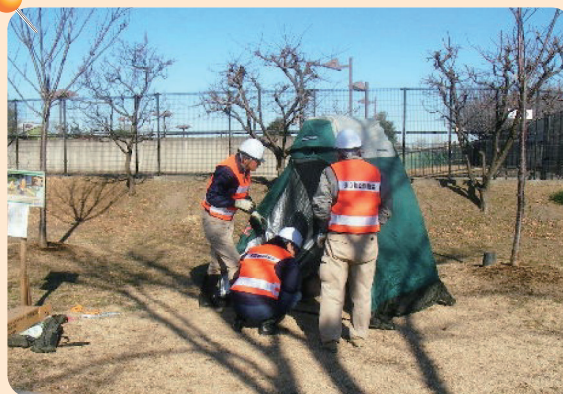
防災士のほか、応急手当普及員、上級救命技能認定者も在籍

ぼく、ともすけ。
ぼくの名前は、
共助からきているんだよ



震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

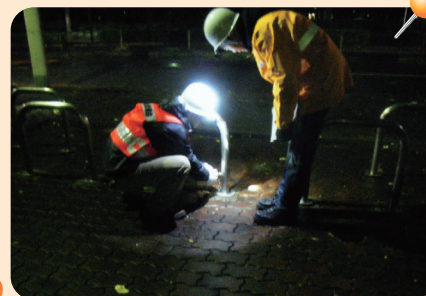
舎人公園では、発災に備え、防災無線使用訓練や AED 訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練を実施しています。



日中の訓練
(マンホール型災害用トイレテントの組立)



発災時に備えた
週1回の防災
無線通信訓練



夜間の訓練



災害対策備品を防災保管庫にとりまとめ、サービスセンターに備え付けています

防災施設の定期点検

いざという時に、公園にある様々な防災施設（設備）の機能を十分に発揮できるよう、定期的な園内の防災施設（設備）点検を実施しています。



マンホール型災害用トイレの点検

防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園ハンドブック」を作成しています。

